

# 上映スケジュール

| 日/曜日    | 一回目   |           | 二回目   |                | 三回目   |           | 終映    |
|---------|-------|-----------|-------|----------------|-------|-----------|-------|
|         | 開映    | 作品        | 開映    | 作品             | 開映    | 作品        |       |
| 6.2(土)  | 12:00 | 用心棒       | 15:30 | 椿三十郎           | 19:00 | 七人の侍      | 22:47 |
| 6.3(日)  | 11:00 | 七人の侍      | 15:30 | 天国と地獄          | 19:00 | 生きる       | 21:43 |
| 6.4(月)  | 12:00 | 生きる       | 15:30 | 一番美しく          | 19:00 | 生きものの記録   | 21:13 |
| 6.5(火)  | 12:00 | 生きものの記録   | 15:30 | 虎の尾を踏む男達       | 19:00 | 羅生門       | 20:48 |
| 6.6(水)  | 12:00 | 羅生門       | 15:30 | わが青春に悔なし       | 19:00 | 姿三四郎      | 20:39 |
| 6.7(木)  | 12:00 | 姿三四郎      | 15:30 | 白痴             | 19:00 | 蜘蛛巣城      | 21:10 |
| 6.8(金)  | 12:00 | 蜘蛛巣城      | 15:30 | 天国と地獄          | 19:00 | 用心棒       | 21:10 |
| 6.9(土)  | 12:00 | 隠し砦の三悪人   | 15:30 | 用心棒            | 19:00 | 椿三十郎      | 20:56 |
| 6.10(日) | 12:00 | 椿三十郎      | 15:30 | 續姿三四郎          | 19:00 | 酔いどれ天使    | 20:58 |
| 6.11(月) | 12:00 | 酔いどれ天使    | 15:30 | 天国と地獄          | 19:00 | 野良犬       | 21:22 |
| 6.12(火) | 12:00 | 野良犬       | 15:30 | 醜聞(スキャンダル)     | 19:00 | 隠し砦の三悪人   | 21:39 |
| 6.13(水) | 12:00 | 隠し砦の三悪人   | 15:30 | 八月の狂詩曲(ラプソディー) | 19:00 | どん底       | 21:25 |
| 6.14(木) | 12:00 | どん底       | 15:30 | 羅生門            | 19:00 | どですかでん    | 21:40 |
| 6.15(金) | 12:00 | どですかでん    | 15:30 | まあだだよ          | 19:00 | 赤ひげ       | 22:25 |
| 6.16(土) | 11:00 | 赤ひげ       | 15:30 | 生きる            | 19:00 | 椿三十郎      | 20:56 |
| 6.17(日) | 12:00 | 生きる       | 15:30 | 蜘蛛巣城           | 19:00 | 七人の侍      | 22:47 |
| 6.18(月) | 11:00 | 七人の侍      | 15:30 | 用心棒            | 19:00 | 野良犬       | 21:22 |
| 6.19(火) | 12:00 | 野良犬       | 15:30 | 素晴らしき日曜日       | 19:00 | 悪い奴ほどよく眠る | 21:51 |
| 6.20(水) | 12:00 | 悪い奴ほどよく眠る | 15:30 | 天国と地獄          | 19:00 | 影武者       | 22:19 |
| 6.21(木) | 11:00 | 影武者       | 15:30 | 隠し砦の三悪人        | 19:00 | 乱         | 22:02 |
| 6.22(金) | 12:00 | 乱         | 15:30 | 静かなる決闘         | 19:00 | 赤ひげ       | 22:25 |

【6月3日(日)、16日(土)、18日(月)、21日(木)は1回目の上映が11時スタートです。お間違えのないようお気をつけ下さい。】  
 【プリントにより映像や音声の状態が悪い場合がございます。ご了承ください。】

**特別展示** 期間中劇場ロビーにて、黒澤明監督直筆の書き込み入り台本およびノートを展示する予定です。(協力:黒澤プロダクション)

**トークイベント開催予定**：決定次第お知らせいたします。詳しくはホームページまたは劇場にお問い合わせください。

【当日入場料金】一般・大学・専門・高校生:1500円  
 小学・中学生・シニア・クラブC会員:1000円  
 【前売券】1回券:1300円 5回券:6000円(劇場窓口のみ販売)  
 テアトル新宿は全席指定制です。前売券をご購入のお客様も窓口で座席指定券とお引き換えください。  
 各回完全入替制となりますので、1回の入場料金で続けてご覧いただく事は出来ません。  
 (三本立て上映ではございませんのでご注意ください)

**チケット** 人気のある作品では混雑が予想され、チケットの売り切れも心配されます。  
**先行販売** テアトル新宿では先売券(きゅうけん:前日までのチケット事前購入)のご利用をお勧めしています。  
**のお知らせ** ご鑑賞日の5日前より劇場窓口にてチケットの販売を開始します。  
 ※詳細につきましては、劇場までお問い合わせ下さい。

## テアトル新宿

新宿駅東口・伊勢丹メンズ館隣B1  
 03-3352-1846  
 www.cinemabox.com  
 全席指定制/各回完全入替制



# 黒澤明 の軌跡

## 28作品一挙上映

### 6.2(土)---6.22(金)



テアトル新宿

新宿駅東口・伊勢丹メンズ館隣B1  
 03-3352-1846  
 www.cinemabox.com



## 「黒澤明の軌跡」企画に寄せて

この度、テアトル新宿では世界に燦然と輝く巨匠・黒澤明監督作品28本を上映する運びとなりました。

この冬には、黒澤明監督の傑作時代劇『椿三十郎』が、森田芳光監督、織田裕二さん主演で蘇るのをはじめ、没後10年を前に、黒澤明監督が再び大きく脚光を浴びています。そんな中、映画館のスクリーンで「世界のクロサワ」を再発見する、その機会を提供したいという思いからこの上映は企画されました。

テアトル新宿は、本年、開館50年を迎えます。日本映画界の至宝、黒澤明監督作品を一挙上映するこの企画を通じて、日本映画を応援し続けてきたテアトル新宿の立場をあらためて明確にしたいと思います。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

テアトル新宿 支配人



### 用心棒 6/2 6/8 6/9 6/18

脚本：黒澤明、菊島隆三 撮影：宮川一夫  
出演：三船敏郎、仲代達矢、司葉子、山田五十鈴  
★ヴェネチア映画祭 男優賞  
★ブルーリボン賞 主演男優賞 ★キネ旬2位  
1961年/110分 ©1961 TOHO CO., LTD.

「痛快娯楽時代劇の決定版」。娯楽映画の技巧を追求した傑作時代劇。浪人が、用心棒として雇われる振りをしやくざを煙に巻き、同士打ちさせようとする。



### 生きる 6/3 6/4 6/16 6/17

脚本：黒澤明、橋本忍、小国英雄  
撮影：中井朝一  
出演：志村喬、日守新一、田中春男、千秋実  
★ベルリン映画祭 銀熊賞 ★キネ旬1位  
1952年/143分 ©1952 TOHO CO., LTD.

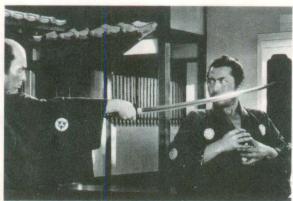
胃癌である事を知った公務員の生き様を通し、人間の真の生き甲斐を問う。ベルリン映画祭銀熊賞受賞により、世界の映画史上にも名高い作品となった。



### 羅生門 6/5 6/6 6/14

原作：芥川龍之介 出演：三船敏郎、宮マチコ、森雅之  
脚本：黒澤明、橋本忍  
★ヴェネチア映画祭 金獅子賞他  
★アカデミー賞 特別賞 ★キネ旬5位  
1950年/88分 ©角川映画

都にほど近い山中で、貴族の女性と供回りの侍が山賊に襲われた。そして侍は死亡、事件は検非違使によって吟味される事になった。



### 椿三十郎 6/2 6/9 6/10 6/16

原作：山本周五郎『日々平安』  
脚本：菊島隆三、小国英雄、黒澤明  
出演：三船敏郎、仲代達矢、小林桂樹、加山雄三  
★キネ旬5位  
1962年/96分 ©1962 TOHO CO., LTD.

口から出まかせに名乗った名前は、椿三十郎。ある藩の御家騒動に巻き込まれた三十郎が、腹黒い家老たちの不正を暴こうとする若い侍たちを手助けして大活躍。



### 一番美しく 6/4

脚本：黒澤明  
撮影：小原謙治  
出演：志村喬、矢口陽子、清川荘司  
1944年/85分 ©1944 TOHO CO., LTD.

黒澤監督には珍しく、若い女性の集団劇を扱ったものとして独特の位置を占めている。監督自身にとっても「私の一番可愛い作品である」という。



### わが青春に悔なし 6/6

脚本：久板栄二郎  
撮影：中井朝一  
出演：原節子、藤田進、大河内伝次郎  
★キネ旬2位  
1946年/110分 ©1946 TOHO CO., LTD.

京大事件とゾルゲスバイ事件、この現実起こったふたつの事件に想を得て、帝国主義に勇敢に立ち向かうヒロインの生きざまを描く。



### 七人の侍 6/2 6/3 6/17 6/18

脚本：黒澤明、橋本忍、小国英雄 撮影：中井朝一  
出演：三船敏郎、志村喬、津島恵子、藤原釜足  
★ヴェネチア映画祭 銀獅子賞  
★キネ旬3位  
1954年/207分 ©1954 TOHO CO., LTD.

日本映画史の超大作であり、映画各誌の第1位に輝く黒澤映画の金字塔。戦国時代を舞台に、百姓たちが侍を雇い野武士の群から村を守ろうとする姿を描く。



### 生きものの記録 6/4 6/5

脚本：橋本忍、小国英雄、黒澤明  
撮影：中井朝一  
出演：三船敏郎、志村喬、千秋実、清水将夫  
★キネ旬4位  
1955年/113分 ©1955 TOHO CO., LTD.

“核”に対する恐怖を軸にして、監督が自分の核反対の立場を打ち出した力作。主人公が核の恐怖から逃れようと次第に発狂していく様を描く。



### 姿三四郎 6/6 6/7

原作：富田常雄  
脚本：黒澤明 撮影：三村明  
出演：原節子、藤田進、大河内伝次郎、月形龍之介  
1943年/79分 ©1943 TOHO CO., LTD.

監督処女作。修道館に入門した姿三四郎は、柔道家として技能、精神共に大きく成長してゆく。そんな三四郎に他流派の猛者たちは次々と戦いを挑む。



### 天国と地獄 6/3 6/8 6/11 6/20

原作：エド・マクベイン『キングの身代金』  
脚本：小国英雄、菊島隆三、久板栄二郎、黒澤明  
出演：三船敏郎、仲代達矢、香川京子  
★キネ旬2位  
1963年/143分 ©1963 TOHO CO., LTD.

誘拐犯と捜査陣との対決を描いた、サスペンス映画の決定版。全編に緊張感が溢れ、中でも日本映画史上に残る、身代金奪取のトリック・シーンが「圧巻」。



### 虎の尾を踏む男達 6/5

脚本：黒澤明  
撮影：伊藤武夫  
出演：大河内伝次郎、榎本健一、藤田進  
1945年/58分 ©1945 TOHO CO., LTD.

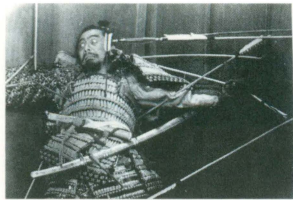
唯一のミュージカル作品ともいべき異色作。「動連帳」をもとに、大河内伝次郎を弁慶に、藤田進を富樫役に据え、当時人気絶頂だった榎本健一をも起用した。



### 白痴 6/7

原作：ドストエフスキー  
脚本：黒澤明、久板栄二郎  
出演：三船敏郎、森雅之、香川京子  
1951年/166分 ©1951松竹株式会社

ドストエフスキーの名作を、森雅之、三船敏郎、原節子、久我美子という豪華キャストで映画化した美しくも激しい愛憎劇。



### 蜘蛛巣城 6/7 6/8 6/17

原作：ウィリアム・シェイクスピア『マクベス』  
脚本：小国英雄、橋本忍、菊島隆三、黒澤明  
出演：三船敏郎、山田五十鈴、志村喬  
★キネ旬4位  
1957年/110分 ©1957 TOHO CO., LTD.

シェイクスピアの『マクベス』を日本の戦国時代に翻案して作られた。蜘蛛巣城の城主を殺害した主人公が次第に疑心暗鬼に陥り妄執に取り憑かれていく。



### 野良犬 6/11 6/12 6/18 6/19

脚本：黒澤明、菊島隆三  
撮影：中井朝一  
出演：三船敏郎、志村喬、淡路恵子  
★キネ旬3位  
1949年/122分 ©1949 TOHO CO., LTD.

日本映画に刑事もののジャンルを確立した記念すべき作品。実話をモチーフに、新米刑事が、殺人を続ける犯罪者を追いつめる過程を克明に描く。



### どですかでん 6/14 6/15

原作：山本周五郎『季節のない街』  
脚本：黒澤明、小国英雄、橋本忍  
出演：三船敏郎、香川京子、井川比佐志  
★キネ旬3位  
1970年/140分 ©1970 TOHO CO., LTD.

初のカラー作品。公開当時、その色使いで批評家やファンを驚かせた。数々の大胆な試みで観る者を、主人公の六ちゃんのメルヘンの世界へと誘う。



### 悪い奴ほどよく眠る 6/19 6/20

脚本：小国英雄、久板栄二郎、黒澤明、菊島隆三、橋本忍  
撮影：逢沢謙  
出演：三船敏郎、森雅之、香川京子  
★キネ旬3位  
1960年/151分 ©1960 TOHO CO., LTD.

黒澤プロで初めて製作した作品。現代社会にはびこる政治汚職に鋭く切り込み、同時にサスペンスに満ちた娯楽映画としても成立させた画期的な作品。



### 隠し砦の三悪人 6/9 6/12 6/13 6/21

脚本：黒澤明、菊島隆三、小国英雄、橋本忍  
出演：三船敏郎、上原美佐、千秋実  
★ベルリン映画祭 監督賞 国際評論家連盟賞  
★ブルーリボン賞 作品賞 ★キネ旬2位  
1958年/139分 ©1958 TOHO CO., LTD.

敗軍の将が追っ手から姫君と財宝を守って、敵中を突破するアクション活劇。ジョー・ジューカスはこの作品から『スター・ウォーズ』のアイデアを得た。



### 醜聞(スキャンダル) 6/12

脚本：黒澤明、菊島隆三  
撮影：生方敏夫  
出演：三船敏郎、山口淑子、志村喬  
★キネ旬6位  
1950年/104分 ©1950 松竹株式会社

新進画家青江一郎は、ある日愛用のオートバを飛ばして伊豆の山々を写生に出掛けた。三人の百姓が不思議そうな顔をして彼の絵を眺めている…。



### まあだだよ 6/15

原作：内田百閒『内田百閒全集』より  
脚本：黒澤明、小国英雄、菊島隆三、黒澤明  
出演：三船敏郎、加山雄三、山崎努  
★ヴェネチア映画祭 男優賞他 ★キネ旬1位  
1965年/185分 ©1965 TOHO CO., LTD.

黒澤明監督が、敬愛する随筆家・内田百閒とその門下生たちとの交流をほのほのとしたタッチで描いたドラマ。



### 影武者 6/20 6/21

脚本：黒澤明、井手雅人  
出演：仲代達矢、山崎努、萩原健一  
★カンヌ国際映画祭 パルム・ドール ★キネ旬2位  
★英国アカデミー賞 監督賞 衣装デザイン賞  
1980年/179分 ©1980 TOHO CO., LTD.

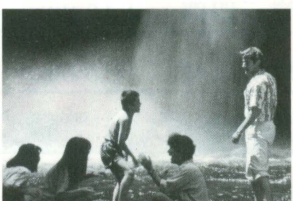
武田信玄の死の謎と武田家の滅亡にまつわる壮大な物語を、ダイナミックかつ華麗に描いた1980年度カンヌ国際映画祭グランプリに輝く超大作。



### 續姿三四郎 6/10

原作：富田常雄  
脚本：黒澤明  
出演：藤田進、大河内伝次郎、月形龍之介  
1945年/82分 ©1945 TOHO CO., LTD.

柔術対柔道の抗争をエンターテインメントとして見せる一方、後の作品に通底するヒューマニズムの精神を色濃く押出した作品。



### 八月の狂詩曲(ラブソフィー) 6/13

原作：村田喜代子『鴉の中』 脚本：黒澤明  
出演：村瀬幸子、井川比佐志、リチャード・ギア  
★日本アカデミー賞 撮影賞 照明賞 美術賞 録音賞  
★キネ旬3位  
1991年/97分 ©1991 松竹株式会社

かつて原爆を体験した祖母の許を訪れた4人の孫が体験するひと夏の出来事を描き、反核を訴える感動ドラマ。



### 赤ひげ 6/15 6/16 6/22

原作：山本周五郎『赤ひげ診療譚』  
脚本：井手雅人、小国英雄、菊島隆三、黒澤明  
出演：三船敏郎、加山雄三、山崎努  
★ヴェネチア映画祭 男優賞他 ★キネ旬1位  
1965年/185分 ©1965 TOHO CO., LTD.

江戸時代、貧しい町人たちのための医療施設、小石川養生所を舞台に、上昇志向の強いエリート医が様々な人々との出会いを通じ、成長していくという人間ドラマ。



### 乱 6/21 6/22

原作：ウィリアム・シェイクスピア  
脚本：黒澤明、小国英雄、井手雅人  
出演：仲代達矢、寺尾聰、根津甚八  
★アカデミー賞 衣裳デザイン賞 ★キネ旬2位  
1985年/162分 ©角川映画

シェイクスピアの『リア王』をモチーフに作られた作品。全編に黒澤の映画観・人生観・芸術観を異様な緊張感とともに含有した、黒澤映画芸術の集大成。



### 酔いどれ天使 6/10 6/11

脚本：黒澤明、植草圭之助  
撮影：伊藤武夫  
出演：志村喬、三船敏郎、木暮実千代  
★キネ旬1位  
1948年/98分 ©1948 TOHO CO., LTD.

闇市を支配する肺病やみの若いやくざと、彼を診療する貧乏な酔いどれ医師とのぶつかり合いを通して、戦後風俗を鮮やかに描き出した力作。



### どん底 6/13 6/14

原作：マクシム・ゴーリキー  
脚本：小国英雄、黒澤明  
出演：中村錦之助、山田五十鈴、香川京子  
★キネ旬10位  
1957年/125分 ©1957 TOHO CO., LTD.

帝政ロシアを舞台にしたゴーリキーの名作戯曲を、江戸時代の棟割り長屋に暮らす貧しい庶民たちの話に置き換えた骨太な人間ドラマ。



### 素晴らしき日曜日 6/19

脚本：植草圭之助  
撮影：中井朝一  
出演：沼崎勲、中北千枝子、渡辺篤  
★キネ旬6位  
1947年/108分 ©1947 TOHO CO., LTD.

敗戦直後の風俗を背景に恋人たちのささやかな日常を描く。“激しい現実の中”に呵責なくさらされた恋人たちが、“萌え出してくるような夢”をつかまえる姿を描く。